

女性のための快適住まいづくり研究会(小島ひろ美代表)は、独身男性のマンション購入支援を本格化していく。

9月に新宿でオープンする新店舗

男性の相談に乗つてくれないかといふ声が1年前くらいから急に多くなってきた」と書う。

6月27日には、東京国際フォーラム

で「男子専科・マンション購入セミナー」を開催した。3月の

開催に続く第2弾

で、50人強が参加。

(ライブラリー)内に、男性専用のブースを設ける予定だ。約20年間、独身女性のマンション購入を支援し続けてきた同研究会。これまでに約2万人の購入者を世に送り出すなど、マンション市場において「独身女性」という顧客層の創出に貢献してきた。今後は新たに「独身男性層」の開拓を目指す。

小島代表は、「女性は男性と比較して、将来設計に堅実さがあるためマンションを購入する比率が高くなる」と指摘する。家賃と購入した場合のローンの支払い比較、生涯単身でも安心できる生活設計も安心できる生活設計め。マンションを購入する。「これらを苦い頃からしっかりと考へているのが女性」のようだ。

ただ、ここにきて独身男性の間でもマンション購入を検討する人の割合が増えているといふ。経済環境の悪化や将来的な不安などから、早い時期にマンションを購入しておこうという考え方があががつてきているようだ。小島代表は、「研究会の女性会員から、兄弟や知人だ。

快適住まいづくり研究会

独身男性のマンション購入を支援

新店舗で専用ブース設置へ

男性の相談に乗つてくれないかといふ声が1年前くらいから急に多くなってきた」と書う。

6月27日には、東京国際フォーラムで「男子専科・マンション購入セミナー」を開催した。3月の開催に続く第2弾で、50人強が参加。

約2時間のセミナー終了後に行われた個別相談には、予約も含めて参加者の4割が申し込んだ。「女性の場合だと、個別相談に参加した方がそのまま最終的に購入している。男性の購入に対する意識の高まりが感じられる」と同研究会ではとらえている。

自由が丘、銀座に続く3店舗目となる9月オープンの新宿店は、JR各線新宿駅徒歩5分。地下鉄副都心線新宿三丁目駅徒歩1分の立地。100坪の店舗面積のうち、30坪を男性専用ブースにあてる。出入り口も女性とは別々だ。

豊富に取りそろえたマンション情報は、まさに「ライブラリー」。無料提供の飲み物を片手に、じっくりと物件情報を見入る男性の姿が見られそう